



外研社汉语分级读物——中文天天读
外研社中国語レベル別読み物——毎日読む中国語

含MP3
光盘一张

汉语 / 日语
中国語 / 日本語

北京へようこそ

北京欢迎你



主 编 朱 勇
编 著 宋海燕

您：你在我心上

あなたはわたしの心にある

东西为什么叫“东西”？

品物はなぜ“東西”と呼ばれるの？

来吧，一起去西藏！

さあ、チベットへ行こう

结婚越来越不容易

結婚は益々難しくなった

夫妻吵架要花多少钱？

夫婦喧嘩はどのぐらいの金がかかるの？

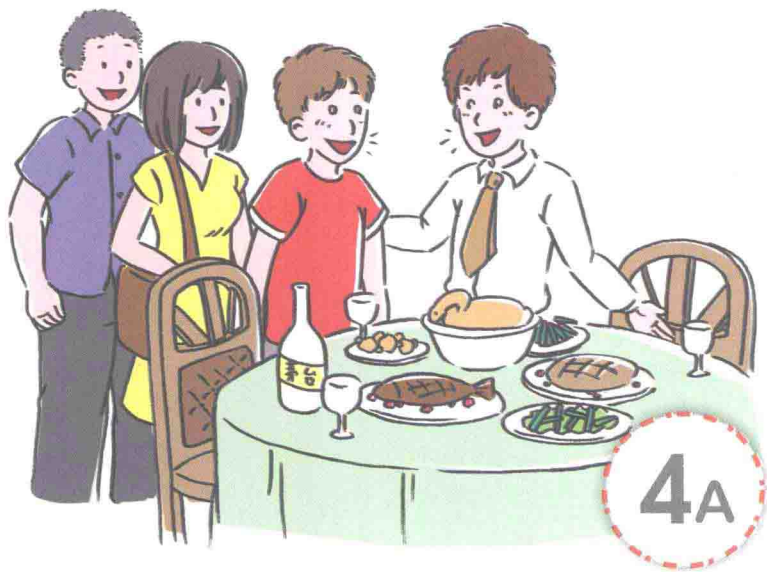
外 语 教 学 与 研 究 出 版 社



外研社汉语分级读物——中文天天读
外研社中国語レベル別読み物——毎日読む中国語

北京へようこそ

北京欢迎你



顾问 魏崇新 张晓慧 吴丽君
主编 朱勇
编著 宋海燕
翻译 于传锋
审订 李海南

外语教学与研究出版社
北京

图书在版编目(CIP)数据

北京欢迎你: 4A: 日语版/宋海燕编著; 于传锋译. —北京: 外语教学与研究出版社, 2011. 6
(外研社汉语分级读物: 中文天天读/朱勇主编)

ISBN 978-7-5135-0988-6

I. ①北… II. ①宋… ②于… III. ①汉语—对外汉语教学—语言读物 IV. ①H195.5

中国版本图书馆CIP数据核字(2011)第116008号

出 版 人: 于春迟

选题策划: 彭冬林 李彩霞

责任编辑: 李 扬

封面设计: 孙莉明

版式设计: 姚 军

插图绘制: 北京碧悠动漫文化有限公司

出版发行: 外语教学与研究出版社

社 址: 北京市西三环北路19号(100089)

网 址: <http://www.fltrp.com>

印 刷: 北京利丰雅高长城印刷有限公司

开 本: 830×1030 1/16

印 张: 8

版 次: 2011年6月第1版 2011年6月第1次印刷

书 号: ISBN 978-7-5135-0988-6

定 价: 42.00元(含MP3光盘一张)

* * *

购书咨询: (010) 88819929 电子邮箱: club@fltrp.com

如有印刷、装订质量问题, 请与出版社联系

联系电话: (010) 61207896 电子邮箱: zhijian@fltrp.com

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010) 88817519

物料号: 209880001

目 录



1 冬至为什么吃饺子?

冬至の日になぜ餃子を食べるの? / 14

2 租房

アパートを借りる / 18

3 您：你在我心上

あなたはわたしの心にある / 24

4 盘古开天地

盤古天地開闢物語 / 28

5 你在中国很久了吗?

中国の生活にもうすっかり溶け込んでいるか / 32

6 东西为什么叫“东西”?

品物はなぜ“东西”と呼ばれるの? / 38

7 大学生能不能花明天的钱?

大学生は明日のお金を使ってもいいか / 42

8 儿子的“为什么”

息子の「なぜ」 / 48

9 中国人的饮食习惯

中国人の飲食習慣 / 54

10 上学只要半小时

通学にただ30分 / 60

11 他们是这样分清双胞胎的

彼らはこのように双子を見分けている / 66

12 来吧，一起去西藏！
さあ、チベットへ行こう / 72

13 为什么要请客吃饭？
なぜいつも客を招いてごちそうするの？ / 78

14 无用的石头和有用的砖头
無用の石と有用の煉瓦 / 82

15 北京欢迎你
北京へようこそ / 88

16 结婚越来越不容易
結婚は益々難しくなった / 94

17 不能让孩子输在起跑线上
子供にスタートラインで負けさせないように / 100

18 你年轻，你优先
お若いからこそ、お先にどうぞ / 106

19 奶奶的日记
おばあさんの日記 / 112

20 夫妻吵架要花多少钱？
夫婦喧嘩はどのぐらいのお金がかかるの？ / 118

练习答案

練習答え / 124



众所周知，阅读是成人外语学习者获得语言输入的重要方式。只有加强阅读，增加语言输入量，才能更快地学好一门外语。基于此，如何让学习者有效利用课余时间，通过快乐阅读、随意阅读来促进其语言学习，一直是众多语言教学与研究者所关注的课题之一。

令人遗憾的是，适合各种水平汉语学习者阅读需要的汉语分级读物，长期以来一直处于相对短缺的状态。鉴于此，外语教学与研究出版社 2007 年发起并组织编写了本套系列汉语分级读物——《中文天天读》，用于满足各级水平汉语学习者的阅读需求，让学习者在快乐阅读的同时有效提高自己的汉语水平。同时，也通过巧妙的关于中国社会、历史、文化背景的介绍与传达，为所有汉语学习者真正开启一扇了解当代中国的窗口。

《中文天天读》按语言难度分为 5 级，每级各有 A、B、C 等不同的分册，可适合不同级别的学习者使用。文章字数等具体说明请看下表。

级 别	文章字数	词汇量	篇 目	已学时间
1 级	100 ~ 150	500	25 篇	三个月 (160 学时)
2 级	150 ~ 300	1000	25 篇	半年 (320 学时)
3 级	300 ~ 550	2000	25 篇	一年 (640 学时)
4 级	500 ~ 750	3500	20 篇	两年 (1280 学时)
5 级	700 ~ 1200	5000	18 篇	三年 (1920 学时)

为方便更多语种的学习者学习，《中文天天读》将陆续出版英、日、韩、西、德、法、意、俄等十多种语言的版本，学习者可根据情况自选。

《中文天天读》大致有以下几个模块：

1. 阅读前模块——导读。导读主要是一两个跟文章有关的问题，类似于课堂导入，

主要是激发学生的兴趣，起到热身的作用。

2. 阅读中模块，包括正文、边注、插图。边注是对生词进行随文对译和解释的一种方式，目的是帮助学习者扫清生词障碍，迅速获得词义。它有助于降低文章难度，保持阅读速度。插图也是《中文天天读》的一大特色。插图中反映的都是课文的核心内容，也经常出现课文中的关键句子。这些都有助于读者“见图知义”，快速理解课文内容。

3. 阅读后模块，包括语言点、练习和小知识。语言点是对重点词语或结构的简单说明。每个语言点的第一个例句大多是课文中的原句，其它例句的目的是帮助学生“温故而知新”，句子中着力使用已学课文中的生词或者语境。练习题的题型主要有问答题、选择题、判断题、填表题等，都和内容理解有关。《中文天天读》的题量不大，因为过多的练习会破坏阅读的乐趣。小知识中，有的是跟文章内容密切相关的背景知识，读了以后直接有助于理解课文；有的跟文章有一定关系，是对课文内容的补充和延伸；还有一种则属于一般性的中国文化、历史地理知识介绍。

与同类材料相比，《中文天天读》具有以下特点：

1. **易读易懂**。“容易些，再容易些”是我们编写《中文天天读》一直持有的理念。对于每篇选文的生词、字数我们都有严格的控制。我们还通过为边注词、小知识等配以英、日、韩、西等不同语种译文的方式，方便学习者更好地理解课文。此外，每课均配有与课文、小知识内容匹配的漫画或图片，通过这些关键线索，唤起读者大脑中的相关图式，有效地起到助读的作用。

2. **多样有趣**。“兴趣是最好的老师”，我们力求选文富有情趣。选文伊始，我们即根据已有经验以及相关调查，对留学生的需求进行了分析，尽可能保证选文在一定程度上能够投其所好。具体做法是：(1) 话题多样，内容丰富。这样可以保持阅读的新鲜感。《中文天天读》各册从普通中国人的衣食住行、传统风俗与现代生活的交替到中国当代的社会、经济、语言、文化等内容均有涉及，有的还从中外对比的角度来叙述和分析，力求让读者了解到中国社会的真实面貌，同时还可以对学生的跨文化交际能力起到一定的指导作用；(2) 文体多样，形式活泼。《中文天天读》中，记叙文、说明文、议论文、

书信、诗歌、小小说等文体不拘一格，让读者充分了解汉语的不同体裁，感受中文的魅力。

3. **注重实用**。选文比较实用，其中不少文章都贴近留学生的生活。有的文章本身就是一些有助于留学生在中国的学习、生活、旅行、工作的相关介绍，可以学以致用。

4. **听读结合**。《中文天天读》每册均配有相应的 CD 或 MP3，读者既可以通过“读”的方式欣赏地道的中文，也可以通过“听”的方式感受纯正的普通话。这两种输入方式会从不同的角度帮助学习者提高汉语水平。

在编写过程中，我们从阅读教学专家、全国对外汉语优秀教师刘颂浩先生那里获益良多；我的同事马晓冬博士提出了许多建设性的意见；外语教学与研究出版社汉语分社给予该项目以大力支持，李彩霞、李扬、庄晶晶、颜莉、于辉、许杨等编辑为《中文天天读》的策划、编写做出了特别贡献；北外中文学院 2006 级、2007 级的 10 多位研究生在项目启动之初的选文方面也给我们很多帮助，在此一并致谢！

欢迎广大同行、读者批评指导，也欢迎大家将使用过程中发现的问题反馈给我们，以便再版时更上一层楼。联系方式：zhuyong1706@gmail.com。

朱勇

2011 年 6 月

前書き

周知の通り、読むことは外国語学習者が目標言語をインプットする重要な方法です。外国語をより速く身につけようとすれば、よく本を読んで、インプットの量を増やすことは不可欠です。したがって、学習者が如何に授業外の時間を有効的に利用して、楽しい閱讀、随意的閱讀を通して、言語学習を促進できるかは、言語教育に携わる者や研究者が注目してきた課題の一つとなっています。

残念なことに、学習者の需要に合わせるレベル別の読み物は、数年来、出版不足の状態でした。以上の現状を踏まえて、各レベルの学習者の需要に合わせ、学習者が楽しく読むと同時に中国語のレベルをアップできるように、外国語教学と研究出版社は2007年に本シリーズのレベル別の読み物——『毎日読む中国語』を編集することを発起しました。中国社会、歴史、文化背景に関する巧みな紹介と伝達を通して、すべての中国語学習者が当代の中国を理解できることは本シリーズのねらいです。

『毎日読む中国語』は難しさによって、五つのレベルに分けられています。しかも各レベルにA、B、Cなどの分冊があり、各レベルの学習者が自由に選ぶ余裕があります。文章の字数など具体的なことについて、下表をご参照ください。

レベル	文章の文字数	語彙数	文章数	既習時間
一級	100～150	500	25	三ヶ月（160 授業時間）
二級	150～300	1000	25	半年（320 授業時間）
三級	300～550	2000	25	一年（640 授業時間）
四級	500～750	3500	20	二年（1280 授業時間）
五級	700～1200	5000	18	三年（1920 授業時間）

より多くの言語の学習者が利用できるように、『毎日読む中国語』は続々と英語、日本語、韓国語、スペイン語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、ロシア語版など十数種類のバ

ーションが出版される予定です。したがって、学習者は自分の言語に応じて自由に選ぶことが可能となります。

『毎日読む中国語』は次の部分からなっています。

1. **読む前——前文。**授業の導入みたいなもので、本文と関わる一つか二つぐらいの問題です。主要な働きは学習者の興味を引き、ウォーミングアップできることです。

2. **読む時——本文、注釈、挿絵などがあります。**注釈は新出単語の意味をそのページで解釈するもので、その単語が読む時の邪魔にならないこと、また学習者がより素早く意味を理解できることが目的です。文章の難しさを低め、一定の読むスピードを保持するのに役立つでしょう。挿絵も『毎日読む中国語』の大きな特色です。いずれも本文の核となる内容で、本文のキーワードも現れています。これらはきっと学習者に絵により速く本文の内容を理解させることに役立つでしょう。

3. **読んだ後——言語ポイント、練習、豆知識などが含まれています。**言語ポイントは主要単語やセンテンスの仕組みについての簡単な説明です。最初の例文は本文から出たもので、ほかは学習者が温故知新できるように付け加えられたものです。できるだけすでに学んだ単語や文脈を用いるようにしました。練習は問答、選択、判断、表入れなどのタイプがあり、どれも内容の理解と関わっています。練習があまりにも多くなると、読む楽しさが少なくなりますから、『毎日読む中国語』は練習の数をそれほど多くしませんでした。豆知識においては、本文と緊密な関係を持つ裏知識もあれば、本文と一定の関連性のあるものもあります。前者は直接に本文の理解に役立つもので、後者は本文への補充、拡張です。さらに中国文化、歴史、地理などの事情を紹介するものもあります。

同種のものと比べれば、『毎日読む中国語』は以下の特徴があります。

1. **読みやすく、分かりやすい**

「もっと易しくしよう」はわれわれが『毎日読む中国語』を編集する際、ずっと持っていた理念です。それを基にして、文章の新出単語、字数などが厳しくコントロールされました。よりよく理解できるように、注釈、豆知識などに英語、日本語、韓国語、スペイン

語などの訳文が付け加えられました。他にも各課に本文、豆知識に相応しい漫画、写真を入れました。これらを手掛かりに、読者の脳裏にある関連スキーマを呼び起こし、読むのに有効的に働かせるのが目的です。

2. 多種多様でおもしろい

「趣味は最高の教師」ですから、情緒に富む文章を選ぶことを追求してきました。選ぶ前に、持っている経験とアンケート調査の結果に基づき、留学生のニーズを対象にして分析を行い、ある程度学習者の需要に合わせるようにしました。具体的には、以下の二つの特徴があります。(1) 話題が多種多様で、内容が豊富です。そうすると、読む新鮮さが感じられます。各冊は普通の中国人の衣食住と交通手段、伝統、風習、現代生活の有様から中国当代の社会、経済、言語、文化などの内容に至って詳しく紹介しました。場合によって、外国文化との対照から記述して分析するケースもあります。できるだけ学習者が本物の中国社会を体験できるように工夫しておきました。きっと学習者の異文化コミュニケーション能力の養成に役立つでしょう。(2) 文体が多様化し、形式が型にはまっていません。『毎日読む中国語』には叙事文、説明文、議論文、書簡文、詩歌、短編小説（ショート・ショート）などがあり、一つの文体に拘っていないので、学習者が違う文体の文章で、魅力的な中国語がたっぷり味わえるでしょう。

3. 実用性を重んじる

文章は実用的で、留学生の生活に近いものも少なくありません。留学生は中国での勉強、生活、旅行、仕事に関する文章もあるので、直ちに活用できるでしょう。

4. 聞き取りと読むことが結合している

『毎日読む中国語』は各冊に合う CD や MP3 もついてあります。学習者は読むことで生粋の中国語を練習できますし、ヒヤリングを通して純粋な標準語に慣れます。この二種のインプットは違った角度から学習者のレベルアップに有益でしょう。

編集する際、閲読教育専門家、全国対外中国語優秀教師である劉頌浩先生から多大な助言をいただきました。同僚の馬曉冬博士もたくさんの建設的な意見を提出していただきま

した。外国語教学と研究出版社中国語支社の方々も本プロジェクトを応援してくださり、特に李彩霞、李揚、莊晶晶、顔莉、于輝、許楊氏が本シリーズの出版計画、編集に特別にご尽力くださいました。北外中文学院 2006、2007 学年の十数名の院生たちも最初の文章の選択に協力してくれました。ここに、以上の方々に感謝の意を表します。

先生方や読者の皆様のご指導を待ちながら、皆様が使用中見つけた問題点などもご指摘いただければありがたいことです。

連絡方法：zhuyong1706@gmail.com。

朱勇

2011 年 6 月

使用建议

感谢您关注并选用《中文天天读》！关于怎样更好地使用这套阅读资源，作为编者，我们在这里提出几点建议，供您参考。

一、教材选用

《中文天天读》是一套以“快乐阅读中体验汉语并了解中国”为目的的分级读物，因为它每一册的容量都不太大，每一课都编配有语言点例释和练习，所以又可以作为专门的阅读教材来使用。

教师可以根据《中文天天读》“编写说明”中每一级在长度、词汇量、篇目等方面的信息，结合学习者的水平来选用相应级别的教材。《中文天天读》每一级又包括 A、B、C 等 3 册，其难度为 $A < B < \text{或} = C$ ，每一册的容量减少，使其适合国外的学时。这样国外选用时从 3 册中选取 1 册或 2 册，国内选用时根据学时选用 2 册或 3 册。教师可按照先 A 后 B 再 C 的顺序展开教学。如果是习惯给学生留课外作业的老师，也可以把相应级别中较为容易的 A 册或 B 册作为课外阅读任务，让学生课下完成，相应地，以 B 册或 C 册作为课堂教学的教材。

二、课程进度

《中文天天读》纸质版本中每课的练习量都比较少，一般来说，2 课时左右可以完成 1-2 篇课文的教学。如果是国内的长期教学，每周 2-4 课时的话，一学期可以完成两册书的教学。如果是短期教学或者在国外课时比较少的情况下，一个教学周期一般能完成一册

书的教学。另外，我们设立了《中文天天读》配套网络资源库（博客“大家的《中文天天读》”<http://blog.sina.com.cn/u/1869145497>），逐步将每一课的补充练习置入资源库中，免费提供给所有使用者。这些练习可以作为课堂练习使用，也可以作为课后作业留给学生，但老师都要根据学生的实际情况给予必要的引导。教师也可以把课本中的练习和补充练习综合起来，自己决定课堂练习和课后作业的分配。当然，这些不同的安排可能都会影响到您具体的进度，相信每一位老师都会有比较恰当的把握。

三、教学过程

阅读前。《中文天天读》每一课的“导读”可以作为教师的导入语来使用，教师根据实际情况可以让学生进行简单的讨论；正文的插图也可以作为导入材料，让学生读前先看插图，通过插图来猜测课文反映的内容，这样课本就变成了一份看图说话的练习资料；教师也可以从听入手，在读前让学生听一遍配套的 CD 或 MP3。这样多种途径结合，可以充分调动学习者的阅读兴趣和相关的图式背景，为更好地理解阅读材料服务。

阅读中。可以综合运用默读、轮读、小组读、带着问题查读等多种形式，使学习者对阅读材料达到充分的感知。

阅读后。《中文天天读》的练习大致可以分为四种：课文理解题主要检测学习者对课文的理解程度；语言练习题、阅读技能训练题和写作题则可以帮助学习者积累语言知识，并提高读写技能。书中的小知识可以作为课堂阅读的补充，也可以作为课下阅读材料使用，教师可在其基础上适当作一些话题扩展，将语言学习与文化习得有机结合起来，让学生在不知不觉中伴随性地获得有关中国历史文化的知识。配套的 CD 或 MP3 也可以放在读后来听，以达到复习巩固的目的。

お使いになる方へ

このたび、『毎日読む中国語』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本シリーズの読解教材をよりよくご利用いただくために、編集者としては下記のことをお勧めします。ご参考になりましたら幸いです。

一、教材の選び方

『毎日読む中国語』は「楽しく読むことによって中国語を勉強し中国事情を理解すること」を目指す中国語レベル別読み物であり、各冊は内容がそれほど多くなく、しかも各課に言語ポイントと練習も付いているため、読解授業の教材として使われてもいいです。

教師は『毎日読む中国語』の「前書き」に載っている各レベルの文章の文字数、語彙数、文章数などによって、学習者のレベルに合わせる本教材を選んでよいです。『毎日読む中国語』はレベルごとにA、B、Cなどの分冊があり、その難しさが $A < B \leq C$ になっています。海外の授業でも利用できるために、各冊の内容が減らされました。海外で授業をする場合は3冊から1冊や2冊を選んで、中国国内で使う場合は授業時間数により2冊や3冊を選べばいいです。それに、A、B、Cの順で少しずつ教学を進んでよいです。いつも宿題を出す教師の場合は、同じレベルに少し簡単なAかBを授業以外の読み物として学生に読ませ、BかCを授業用の教材として使えます。

二、授業の進め方

『毎日読む中国語』は各課の練習問題が少なく、一般的に言えば、2授業時間ぐらいで1～2課が終えられます。中国国内の長期留学生の授業なら、週に2～4授業時間で一学期では2冊が済まされますが、短期留学生の授業や授業時間が少ない海外の授業なら、一学期では1冊が済まされます。それに、『毎日読む中国語』のブロック（みんなの『毎

日読む中国語』<http://blog.sina.com.cn/u/1869145497>) は作られ、ブロックで各課の補充練習がすべての読者にただで提供されています。ブロックで提供されている練習は授業用の練習として使われてもいいですし、宿題として使われてもいいです。ただし、教師は学生の習得に応じ適切な指導をする必要があります。あるいは、教材の練習とブロックの練習を合わせて授業用の練習と宿題を配分してもいいです。もちろん使い方によって授業の進め方は影響されるかもしれませんが、先生の方々に適切にご利用いただけることを確信しております。

三、授業の教え方

読む前——『毎日読む中国語』は各課の「前文」が授業の導入として使え、教師は授業の進めにより学生に簡単なディスカッションをさせてよいです。挿絵も授業の導入として文章を読む前に学生に見てもらい、挿絵により文章内容を予測させます。そして、本書は絵入り会話練習の教材になりました。さらに、ヒアリングの練習もできます。教師は文章を読む前に学生に CD や MP3 を一回聞かせてもいいです。このようにいくつかの方法を組み合わせると、学習者に読むことに興味を持たせ、学習者のスキーマを活性化させ、よりよく文章内容を理解することができます。

読む時——学習者に文章内容を十分に理解させるために、声を出さずに読むこと、順番に読むこと、グループで読むこと、質問を持って読むことなど、いくつかの方法を活用できます。

読む後——『毎日読む中国語』の練習は大体以下の四種類があります。読解問題は学習者が文章に対する理解力をチェックし、語彙文法問題、読解スキル育成練習、作文練習は学習者の語彙文法の習得と読み書きスキルの向上に役立ちます。豆知識は授業の補充内容として利用できますし、授業以外の読み物として利用できます。教師は豆知識に基づきトピックを適切に広げ、言語学習と文化習得をうまく合わせれば、学生が言葉を習うとともに中国歴史・文化に関する知識を身に付けます。付いている CD や MP3 は文章を読んだ後に学生に聞かせれば、授業の効果が強化できます。

目 录



1 冬至为什么吃饺子?

冬至の日になぜ餃子を食べるの? / 14

2 租房

アパートを借りる / 18

3 您: 你在我心上

あなたはわたしの心にある / 24

4 盘古开天地

盤古天地開闢物語 / 28

5 你在中国很久了吗?

中国の生活にもうすっかり溶け込んでいるか / 32

6 东西为什么叫“东西”?

品物はなぜ“東西”と呼ばれるの? / 38

7 大学生能不能花明天的钱?

大学生は明日のお金を使ってもいいか / 42

8 儿子的“为什么”

息子の「なぜ」 / 48

9 中国人的饮食习惯

中国人の飲食習慣 / 54

10 上学只要半小时

通学にただ30分 / 60

11 他们是这样分清双胞胎的

彼らはこのように双子を見分けている / 66